

ArkGioia

株式会社アーク・ジョイア
東京都文京区音羽1丁目1番7号
正進社ホールディングスビル 4F
2023年10月吉日

estelon

エステロン

新製品発売のご案内

各位

拝啓 時下ますますご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り篤く御礼申し上げます。

弊社ではこの度、estelon（エステロン/エストニア）より新たなスピーカー・システム
“AURA（オーラ）”を発売致します。

本機では不要振動や共振を抑制する独自開発のコンポジット材を、従来モデルとは異なる新たな技術によって成型されるキャビネットを採用しています。また従来同様に開発から音の最終チューニングに至るまでチーフ・デザイナーの「Alfred Vassilkov（アルフレッド・ワシルコフ）氏」によって設計・管理されます。

流麗で美しいデザインと高密度・高剛性を兼ね備えた本機のキャビネットは、まるで芸術作品の佇まいと理想的で優れたパフォーマンスの音響特性を併せ持ち、魅力的で比類のないリスニング体験をもたらします。

つきましては添付の資料をご高覧賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、本機は来る11月3日～5日に開催が予定されております『2023 東京インターナショナル・オーディオ・ショウ』で初披露いたします。

敬具

記

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| ■ブランド名 | estelon（エステロン / エストニア） |
| ■製品名 | AURA（オーラ） フロアスタンディング型 スピーカー・システム |
| ■希望小売価格 | 2,600,000 円（税別・ペア） 2,860,000 円（税込・ペア） |
| ■発売日 | 2023年11月10日（金） |

以上

■ エステロン社について

エステロン社は、2010年にバルト3国のひとつ、エストニア共和国の首都であり世界遺産にも登録された美しい町タリンで設立されたハイエンド・オーディオメーカーです。全ての製品を手掛けるエンジニア、Arfred Vassilkov(アルフレッド・ワシルコフ)氏は25年以上の永きにわたり旧ソ連、エストニアの地でオーディオ設計に携わっていました。かつてソビエト連邦に属していたエストニアは資源が限られ共産社会による自由な製品づくりが出来ない中で試行錯誤を繰り返していたワシルコフ氏は、1991年ソ連からのエストニア独立後、晴れて革新的な製品づくりが出来るようになり自身が培った技術と才能を開花させたのです。エストニアの緑豊かな自然や広大な景観からのインスピレーションを受け、ハイクオリティ・エンジニアリングとデザインの美しい調和を達成しています。



アルフレッド・ワシルコフ氏

■ エステロンの追求する、パーフェクト・クオリティ

エストニア共和国の首都タリンに所在する同社工房にて一台一台が手作業で組み上げられ、サウンド調整においては幾多の測定項目を経たのち最終的にはワシルコフ氏自身によるリスニングテストが行われます。厳密なリスニングテストをクリアしたもののだけがワシルコフ氏による承認がなされ、出荷されます。

パーフェクト・クオリティを追求するエステロンの製品は、全てにおいて一切の妥協を許しません。



■独創的なキャビネット



同社のスピーカーに共通する独創的なキャビネットは、様々な減衰材料から適切な素材の選定、音響工学に基づいた流麗な形状、いずれも厳格なリスニングテストを通じた長年の研究とテストによって設計されています。同社の先進的かつ革新的なエンジニアリングにより、スピーカーはリスニングルームの音響との相乗効果を形成し、音楽に秘められた多くの情報を優れたバランスで的確に再生する事で、感情を揺さぶるリスニング体験を提供します。

“AURA”のキャビネットには、鉱石とポリマーを複合させた独自のコンポジット材を採用する事で、異種素材の組み合わせによる共振の抑制を実現しています。また、キャビネットの成型時は、コンポジット材に高熱を加えながら真空プレス機によって加圧する事で、キャビネットは高密度・高剛性を実現しています。表面のほぼすべてが湾曲している独創的な形状は、不要振動を抑制するだけでなく、内部の音響制御に大きく寄与します。

このような高度で複雑なキャビネットの設計と構造により、各ドライバー・ユニットは最高のパフォーマンスを発揮する理想的なサウンドを再生します。

本機は密閉型のキャビネットを採用しているため、バスレフ型に比べて設置時の制約が少ないだけでなく、低域の応答性や空間の再現性が向上します。一般的なボックス型と異なる並行面を排したキャビネット形状により、幅広いダイナミックレンジ、ホログラフィックな空間表現を実現します。

■クロスオーバー・ネットワーク

新設計のキャビネットのポテンシャルを最大限発揮させるため、ネットワーク回路の設計や使用する素材、キャビネット内配置に至るまで、ワシルコフ氏による徹底したリスニングテストの上で選定しています。

クロスオーバー回路は、ツイーター/ミッドレンジは2次カーブ (-12dB/oct)、ミッドレンジ/ウーファーは3次カーブ (-18dB/oct) を採用、全てが熟練技術者による手作業で製作されます。



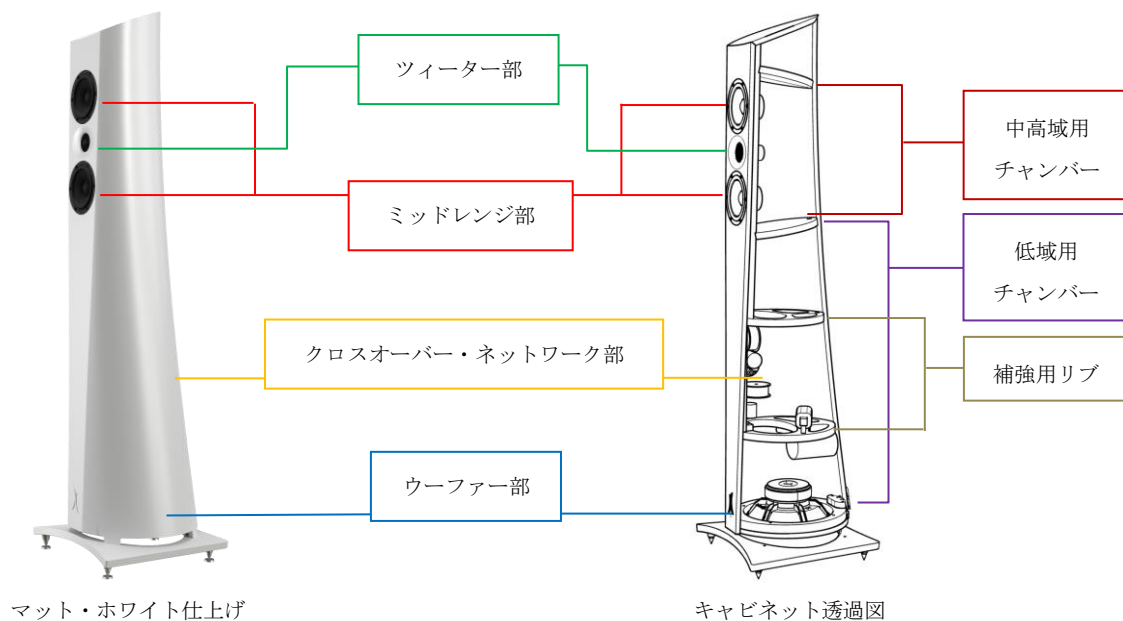
アンプからの音楽信号をドライバー・ユニットに伝送する内部配線材にも、一切の妥協の無い素材選定を行っています。ハイエンドケーブルメーカーとして有名な Kubala-Sosna (クバラ・ソスナ) 製の純銅ケーブルは、3次元的な空間表現、透明感溢れる躍動的な音楽再現に寄与しています。

■デザインにマッチしたサラネット・グリル

マグネット・キャッチを採用したサラネット・グリルにより、キャビネットへ美しく装着可能。独創的なサラネットの形状は、本機の優美なデザイン性を十二分に引き立てます。



■ユニット配置、内部設計



【ウーファー部】

ウーファー / ミッドレンジのクロスオーバー・ポイントは指向性が低く音の発生場所が特定しづらい 85Hz。ウーファーが底面部に配置されている事で、低域は床面と音響的に結合し、豊かな低域再生を実現します。さらにメインキャビネットとスパイクが装着されたベースプレートは、デカップリングされ高さ安定性を確保。ウーファーと床面との一定距離を獲得するだけでなく、メインキャビネットとベースプレートの上に開口部を設ける事で、豊かな低音はリスニングルーム全体に適切に伝播され、リアリティある立体空間を提供します。



【ミッドレンジ/ツイーター部】

「ウーファー」と「ミッドレンジ/ツイーター」は内部で個別のチャンバーを持ち、相互の干渉を最小限に抑制します。ミッドレンジ 2 基は同じ周波数帯を再生しながら、中央にツイーターを配置するパーティカルツイン・レイアウトとすることで、透明度の高いナチュラルな中高域、定位に優れた理想的なステレオフォニックを発揮し、正確な位相管理を実現します。

■ ドライバー・ユニット群

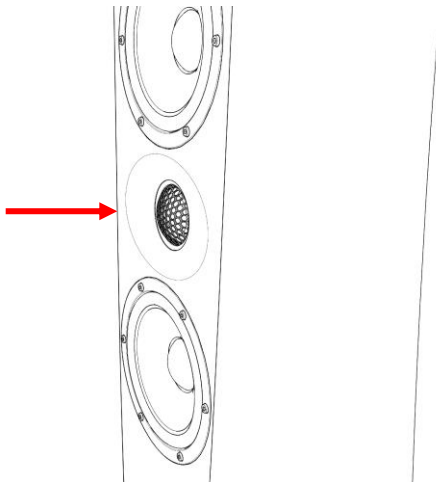
● 中域

音楽の中で中核となる帯域を担うミッドレンジには、SB Acoustics 製 130mm ミッド・ウーファーを搭載。独自開発の“Egyptian Papyrus (エジプシャン・パピルス)”コーンは通常のペーパー・コーンと同等の剛性を確保しながらも軽量なため、ダイアフラムによる音へのカラーেশションはありません。またバスケット部は鋳造成型された強靱なアルミニウムで構成。強力な駆動を実現するネオジウム・ドライバー、減衰の少ないラバー・エッジより歪が最小限に抑えられた、ナチュラルな再生を可能とします。



● 高域

Scan Speak 製 26mm ソフトドーム・ツイーターには、優れた音質と直線性を実現する対称駆動モーターが搭載されており、音楽が大音量レベルで再生される場合でも、小音量レベルで再生される場合でも、卓越した音質と直線性を実現します。Scan Speak 製ツイーターの特性に合わせて最適化された楕円形ウェーブガイド (以下画像矢印部) を持ち、理想的に広域が均一分散されるとともに、ミッド・ウーファーからの影響を受けないピュアな再生を実現します。



● 低域

Faital 製 250mm ウーファーユニットは、セミプレスされたペーパー・コーンを採用。また湾曲したキャビネットのベースプレートにより、キャビネット底面に搭載したウーファーが床と音響的に結合することで、効率と出力が最大化され、豊かでタイトな低域再生を実現します。



■ Specification

製品名	AURA (オーラ)
形式	3way 4 スピーカー フロアスタンディング型 密閉方式スピーカー・システム
使用ユニット	低域：250mm セミプレス・ペーパー・コーン 1 基 中域：130mm ペーパー・コーン 2 基 高域：26mm ソフト・ドーム 1 基
周波数特性	35～25,000Hz
クロスオーバー周波数	85Hz / 2.1kHz
出力音圧レベル	90dB / 2.83V
公称インピーダンス	4Ω
スピーカー端子	シングル・ワイヤ端子
寸法	W384 × D367 × H1366mm
重量 (1 台)	34kg
仕上げ	ホワイト
希望小売価格 (ペア)	2,600,000 円 (税別)、2,860,000 円 (税込)

